

平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)													
事業名		新型インフルエンザ予防接種事故救済給付費		担当部局庁		健康局		作成責任者					
事業開始・終了(予定) 年度		平成 2 2 年度		担当課室		結核感染症課		結核感染症課 正林 督章					
会計区分		一般会計		施策名		Ⅳ－ 3 － 4 感染症の発生・まん延を防止する							
根拠法令 (具体的な条項も記載)		新型インフルエンザ予防接種による健康被害救済等に関する特別措置法		関係する計画、通知等		—							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		新型インフルエンザに係る予防接種による健康被害者に対する救済措置。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)		新型インフルエンザに係る予防接種による健康被害者に対する救済措置として、国が支給する医療費・医療手当、障害児養育年金、障害年金、遺族年金、遺族一時金及び葬祭料に必要な経費。											
実施方法		■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度		21年度		22年度		23年度		24年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算					33		81		163	
			補正予算										
			繰越し等										
			計					33		81		163	
		執行額						0					
		執行率 (%)						0					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標					単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)		
		新型インフルエンザの予防接種を受けた者の健康被害に対する救済については、国がその費用を支弁しなければならず、成果目標の設定は困難。			成果実績		—	—	—	—			
					達成度	%	—	—	—				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標					単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込		
		新型インフルエンザの予防接種を受けた者の健康被害に対する救済については、国がその費用を支弁しなければならず、活動指標の設定は適切ではない。			活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—			
						(—)	(—)	(—)	(—)				
単位当たりコスト		— (円／ —)			算出根拠		—						
平成 2 3 ・ 2 4 年度 予算内訳	費 目		23年度当初予算		24年度要求		主な増減理由						
	給付費		81		163		所要額見込みによる増						
	計		81		163								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		予防接種は、その実施に際して、関係者が十分注意しても、極めて稀に、重い副反応が起こり得るもので救済措置が必要であり、引き続きの予算措置が必要である。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		当該経費は、新型インフルエンザ予防接種による健康被害救済等に関する特別措置法に基づき必要な経費であるため、引き続き適切な予算措置を図ること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ (資金の受け 取り先が何を 行っているか について補足 する) (単 位: 百万円)	※平成22年度実績なし
---	--

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					